教科名	科目名	単位数	科	学年	コース
理科	物理基礎	2	普通	2	普通 特進

1．学習の到達目標等

学習の到達目標	物体の運動と様々なエネルギーに関わり、理科の見方・考え方を働かせ、観察や実験などを通して、物体の運動と様々なエネルギーを科学的に探究するために必要な資質・能力を身につける。
教科書・副教材	考える物理基礎（啓林館）

2．学習計画及び評価方法

学期	月	学習内容	試験・課題・提出物等
1	4	第1部物体の運動とエネルギー　第1章物体の運動 １速さと速度　　２等速直線運動　　３速度の合成 ４相対速度　　５加速度　　６等加速度直線運動	
	5	7重力加速度と自由落下　　８鉛直投射　　９放物運動 第1部　第2章力と運動　　１０力とは何だろう　　１１力の合成と分解 １２力のつり合い　　１３作用・反作用の法則　　１４慣性の法則	授業ノート 中間考査
	6	１５運動の法則　　１６重さと質量、単位と次元　　１７運動方程式の立て方 １８摩擦を受ける運動　　１９圧力と浮力　　２０空気の抵抗	
	7	第1部　第3章仕事とエネルギー ２１仕事　　２２仕事の原理と仕事率	授業ノート 期末考査
2	9	２３運動エネルギー　　２４位置エネルギー　　２５力学的エネルギーの保存 ２７保存力と保存力以外の力	
	10	第2部熱　第1章熱とエネルギー ２７熱と温度　　２８熱容量と比熱　　２９熱量の保存 ３０物質の三態と分子の熱運動　　３１熱と仕事　　３３熱機関と不可逆変化	授業ノート 中間考査
	11	第3部波　第1章波の性質　　３３波の伝わり方　　３４波のグラフと位相 ３５縦波と横波　　３６波の重ね合わせ　　３８波の反射	
	12	第３部　第２章音 ３８音波の伝わり方　３９共振・共鳴　　４０弦の振動　　41気柱の振動	授業ノート 期末考査
3	1	第４部電気と磁気　第１章静電気と電流 ４２静電気　　４３電流と電気抵抗　４４様々な物質と抵抗率　　４５抵抗の接続　　４６電力と電力量	
	2	第４部　第２章交流と電磁波　　４７電流と磁界　　４８電磁誘導 ４９交流の発生　　５０電気が家庭に届くまで　　５３電磁波	
	3	第５部　物理と私たちの生活　第１章エネルギーとその利用 ５２エネルギーの利用　　５３放射線の性質　　５４原子力の利用 第５部　第４章　物理学が拓く世界	授業ノート 期末考査

3．評価の観点

知識・技能	日常生活や社会との関連を図りながら，物体の運動と様々なエネルギーについて理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
思考・判断・表現	物理の問題を見いだし、科学的に考察し表現しているなど，科学的に探究している。
主体的に学習に取り組む態度	物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。

4．学習状況の評価方法

定期試験や授業・課題への取り組みに基づき，知識・技能，思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度の各観点を考慮し，総合的に評価する。

5．担当者からのメッセージ

身の回りの様々な物理現象を理解するための基本原理を学びます。少々敷居が高く感じるかもしれませんが、物理の考え方はシンプルにして奥が深く、また美しいものです。その美しさを少しでも実感できるよう、根気よく学習に取り組みましょう。